

国語総合(後)

(002東書・国総025・新編国語総合)

レポート提出回数 **6** 単位数 **2**

必要面接時数 **2**

1. 学習の到達目標と取り組み

目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を身に付け伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその能力の向上を図る。
目標に向けての具体的な取り組み	家庭での報告課題作成を通して様々な問題について自分の考えを持ち、筋道を立てて意見を述べることの重要性に気づき、優れた表現に接してその条件を考え、自分の表現に役立てる。古典作品等様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深める。また、そのことには日々の国語の学習や読書が非常に有効であることを、授業を通して知る。さらに、文や文章の組み立て・語句の意味・用法の理解、漢字の読み書き・文語のきまり、訓読のきまりなどを理解し、身に付ける。

2. 年間学習計画と評価方法

月	内容のまとめ(単元)	主な学習目標と学習活動	単元・題材	レポート		スクーリング	Aテスト日と範囲	評価方法
				回数	期限			
4月 5月	随筆を読む	・古文の表現に慣れ、内容を理解する力を養う。 ・中世の人々のものの見方や感じ方に関心を持つ。 ・古典文法に慣れる。	「徒然草」 ・亀山殿の水車 ・仁和寺にある法師 ・奥山に猫またといふものありて 《古典文法まとめ》	No.1	5/5	5/5	第1回 7/7	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
6月 7月 8月	物語を楽しむ 詩歌を味わう	・物語を通して平安時代の人々の生き方や考え方について考える。 ・人々に親しまれてきた詩歌を読み味わい、詩歌に表れた日本人のものの見方、感じ方を知る。	「伊勢物語」・芥川 「折々のうた」 ・万葉集 ・古今集 ・新古今集	No.2	6/2	6/2	レポート No.1・2	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
9月 10月	唐詩を味わう	・漢詩を繰り返し音読し、優れた表現に親しむ。 ・漢詩にうたわれた情景を読み取り、そこに表現された心情を味わう。	「唐詩選」 「唐詩三百首」 ・春暁 ・黄鶴楼送孟浩然之広陵 ・春望	No.3	7/21	7/21	第2回 11/3	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
11月	人間の心理	・人間の心理について考えを深める。 ・虚構の仕組みを考え、効果的な表現を味わう。	「羅生門」	No.4	9/15	9/15	レポート No.3・4	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
12月	論語の言葉	・孔子の、学問・人間・政治のあり方についての考え方をとらえる。 ・孔子の思想を通して、ものの見方や考え方を豊かにする。	「論語」 ・学問 ・人間 ・政治	No.5	12/15	12/15	第3回 2/9	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。
1月 2月 3月	詩の世界 読書へのいざない	・詩の表現の特色、詩の言葉の微妙な働きを知る。 ・詩に親しみ、詩を深くあじわう力をつける。 ・「源氏物語」の日本語訳と原文を比較することで古典文学にアプローチし、文学について考える。	谷川俊太郎 「二十億年の孤独」 「読書へのいざない」	No.6	12/15	12/15	レポート No.5・6	レポート・面接授業・テストを通して観点別項目を設けて、総合的に評価する。

3. 評価の観点

評価の観点	観 点 の 内 容
関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心を深め、理解・表現しようとする。
話す・聞く能力	聞くときに、考えの進め方等をとらえ、話し手に対し、確認したり質問したりする。
書く能力	論理的な構成を工夫し、自分の考えをわかりやすく文章にまとめている。
読む能力	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わっている。
知識・理解	表現と理解に役立てるためのさまざまな知識を身につける。